



FranklinCovey

Franklin Planner

for PocketPC 2002

取扱説明書



フランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社

「フランクリン・プランナー for PocketPC 2002」 インストール前に必ずお読みください

お客様各位

このたびは弊社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品には下記が同梱されております。ご確認の上ご使用ください。なお、媒体破
損等がございましたら、弊社「カスタマー・サービス・センター」までお問い合わせ
ください。

弊社ではお客様に対して、本マニュアルに記述しております「使用許諾契約
書」を設けさせて頂いております。弊社といたしましては、お客様が使用許諾契約
の内容にご同意いただいた場合のみ本製品の使用を許諾いたしております。

また、本使用許諾契約の内容にご同意頂き弊社許諾製品をご使用になる場合には、
ユーザー登録集書をお送りください。

パッケージ内容

- 「フランクリン・プランナー for PocketPC 2002」使用マニュアル
- フランクリン・プランニング・システム
- CD-ROM
- シリアルNO. (PDAソフトご利用時、及びユーザー登録の際に必要な番号です)

※このシリアルNo.は、アップデート等で必要になりますので、紛失しない様ご注意ください。

お問い合わせ先

フランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社「カスタマー・サービス・センター」

URL : <http://www.franklincovey.co.jp>

E-mail : planner@franklincovey.co.jp

※電話、FAXによるサポートは行っておりません。予めご了承ください。

目次

はじめに

Franklin Planner の特徴と機能	2
Franklin Plannerの動作環境	2

第1章 インストールについて

Franklin Planner for PocketPC 2002のインストール	2
Franklin Planner 同期ソフトウェアのインストール	3

第2章 Franklin Plannerの基本操作

画面の見かた、各部の名称	3
画面の切り替え方、(ショートカットバーの使いかた)	4
プランナーガイドの使いかた	5
検索のしかた	5

第3章 オンライン版Franklin Plannerとの同期について

同期に使用するPCについて	6
同期の手順について	9

第4章 「スケジュール」の使いかた

新規に予定を入力する	10
入力済みの予定を編集する	10
予定表の表示画面を切り替える	11

第5章 「タスク」の使いかた

新規にタスクを入力する	11
入力済みのタスクを編集する	13
日時を先送りする	13
未処理タスクを一覧表示する	14

第6章 「レコード(出来事)」の使いかた

新規に出来事を入力する	15
入力済みの出来事を編集する	15

第7章 「長期目標」の使いかた

新規に長期目標を入力する	16
入力済み長期目標を編集する	17
入力済み長期目標の内容を編集する	17
中間ステップを入力する	17

第8章 「1週間コンパス」の使いかた

新規に1週間コンパスを入力する	18
入力済みの1週間コンパスを編集する	19

第9章 「価値観」「役割」「ミッション」の使いかた

新規に入力する	20
入力済みの事項を編集する	20

はじめに

Franklin Planner for PocketPC 2002 の特徴と機能

Franklin Planner for PocketPC 2002 の特徴

- ・ フランクリン・プランニング・システムを忠実に再現
人生の目的を明確にするフランクリン・プランニング・システムに基づいたスケジュール管理で、日々の生産性を高めます。
フランクリン・プランナー・システム手帳の特徴を再現しているので、すでに手帳を使用されている方ならばスムーズな移行が可能です。
- ・ PCとの連携
オンライン・フランクリン・プランナーと連携することで、PC上でもスケジュール管理を行うことができます。
- ・ ショートカットバーの活用
ショートカットバーにより、いつでもスピーディーに情報を引き出すことができます。

Franklin Planner for PocketPC 2002 の機能

- ・ 長期目標、中間ステップから各タスクへの反映機能
- ・ 未処理タスク一覧表示機能
- ・ 設定日時繰り返し機能
- ・ スケジュール同期機能
- ・ 検索機能

Franklin Planner for PocketPC 2002 の動作環境

[対象OS] WindowsCE for PocketPC 2002

[対象CPU] StrongARM (200MHz以上を推奨)

[メモリ] 32MB以上

※本アプリケーションをインストールするためには、別途ActiveSync3.5以上が動作するパソコンが必要になります。

第1章 インストールについて

Franklin Planner for PocketPC 2002のインストール

Franklin Planner for PocketPC 2002をインストールする手順を説明します。

Franklin Planner for PocketPC 2002をインストールするには、以下の条件を備えたPCが必要です。

- ・ CD-ROMドライブが利用可能であること

- ・ Microsoft® ActiveSync ver. 3.5以上がインストールされていること

1. Franklin Planner for PocketPC 2002 インストールディスクをCD-ROMドライブに挿入する
2. Franklin Planner for PocketPC 2002 インストーラが立ち上がります。
※ P CがC Dの自動再生を行わない設定の場合、自動的にインストーラは立ち上がりません。
C Dドライブの「\FPInst.exe」を手動で起動してください。
3. インストーラの指示に従ってインストールを行います。

Franklin Planner 同期ソフトウェアのインストール

Franklin Planner 同期ソフトウェア(以下同期ソフトウェア)は、オンライン版Franklin PlannerとFranklin Planner for PocketPC 2002 のデータの同期を行うためのソフトウェアです。
オンライン版Franklin Planner をご利用しないお客様はインストールする必要はありません。

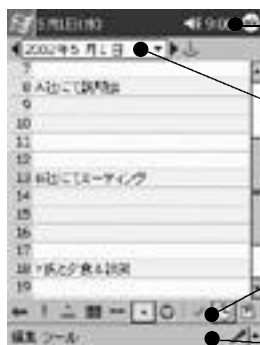
1. CD-ROMドライブのSYNCINST.EXEを起動する。



2. 同期ソフトウェアのインストーラが立ち上がります。
3. インストーラの指示にしたがってインストールを行います。

第2章 Franklin Planner の基本操作

画面の見かた、各部の名称



タイトルバー

現在表示している画面のタイトルが表示されます。

日付けバー

一部の画面で、表示したい日付を選択するのに使用します。

ショートカットバー

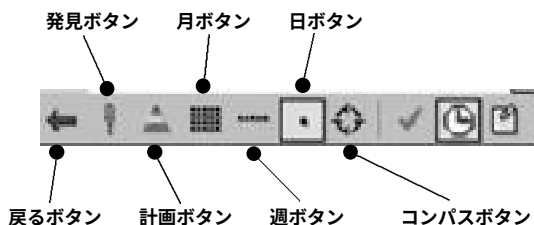
各画面にすばやく移動するために使用します。

メニューバー

現在表示している項目にたいする操作が表示されます。

画面の切り替え方（ショートカットバーの使い方）

ショートカットバーから、さまざまな画面にすばやく移動することが出来ます。



- 戻るボタン : 一つ前の画面に戻ります。
- 発見ボタン : 発見部(価値観、役割、ミッション)の画面に移動します。
3つのうち、最後に表示した画面へとびます。
- 計画ボタン : 長期目標画面に移動します。
- 月ボタン : 月のスケジュール、タスク、レコードの画面に移動します。
3つのうち、最後に表示した画面へとびます。
- 週ボタン : 週のスケジュール、タスク、レコードの画面に移動します。
3つのうち、最後に表示した画面へとびます。
- 日ボタン : 日のスケジュール、タスク、レコードの画面に移動します。
3つのうち、最後に表示した画面へとびます。
- コンパスボタン : 1週間コンパスの画面に移動します。

発見部の画面(価値観、役割、ミッション画面)では、以下のボタンが加わります。それぞれのボタンを押すことで、価値観、役割、ミッションの表示が切り替わります。
また、現在表示されている画面の部分が白く表示されます。



実行部の画面(スケジュール、タスク、レコード)では、以下のボタンが加わります。それぞれのボタンを押すことでスケジュール、タスク、レコード画面が切り替わります。
また、現在表示されている画面の部分が白く表示されます。



プランナーガイドの使いかた

1. スタートメニューをタップします。

スタートメニューをタップするとプルダウンメニューが開きます。
メニューの中のプログラムを選択します。



2. プルダウンメニューの中から「フランクリン・プランナーガイド」のアイコンを選択、タップします。

「フランクリン・プランナーガイド」のアイコンを選択、タップします。



3. フランクリン・プランナーの概要が表示されます。

検索のしかた

1. タイトル画面で検索ボタンを押します。

※タイトルへは「ツール」ボタンから「タイトルへ移動」をタップします。



2. 検索画面で、検索する内容を指定します。

検索したいキーワードを入力します。

3. 検索開始ボタンを押します。

探していた項目をタップすると、編集画面になります。

4. 検索された項目の中から探していた項目をクリックすると、その項目の編集画面になります。

第3章 オンライン版 Franklin Planner との同期について

本ソフトウェアでは、オンライン版の Franklin Planner と同期を行うことでデータの共有が可能です。オンライン版と同期を行うためには、オンライン版 Franklin Planner のライセンスが必要になります。詳細については <http://planner.franklincovey.co.jp> をご覧ください。

同期に使用する PC について

本ソフトウェアでは、オンライン版 Franklin Planner との同期のために、以下の条件を備えた PC

が必要です。また、使用するPCとPocketPCは、パートナーシップが結ばれている必要があります。

- ・Microsoft® Active Sync (ver.3.5以上)がインストールされていること
- ・ご使用のPocketPC 2002と接続が可能であること
- ・インターネットに接続されていること

同期について

- 1、オンライン・フランクリン・プランナー（オンライン版）と同期を行うことにより、オンライン版とPocketPC版でのデータの共有が可能になります。
- 2、それぞれで編集されたデータは、同期を行うことにより互いに同じ状態を保ちます。また、オンライン版、PocketPC版で前回の同期から、両方で編集が行われた場合は編集された時刻がより新しいほうのデータが有効になります。
- 3、初回同期時には、オンライン版のデータとPocketPCのデータの両方のデータが有効になります。（ただし、今日の出来事、今週の出来事、月間インデックス、1週間コンパスの【刃を研ぐ】については、後に変更をした方が有効になります）

同期に関する注意

- 1、スケジュールにおいて同時刻にそれぞれ記入し同期した場合は、PDA上では2つの予定が表示されますが、オンライン版（PC上）ではどちらかひとつの予定のみ表示されます。
- 2、出来事（レコード）において、PDA上では複数の予定が記入できますが、オンライン版（PC上）ではPDA上の1つの出来事しか表示されません。
- 3、PCの時刻は、日本標準時刻に合わせた状態にしておいてください。時刻がずれている場合、正常に同期されない可能性があります。
- 4、二つ以上のオンライン版のアカウントとの同期を、1つのPocketPCで行うことはできません。
- 5、PocketPC版は起動していれば、どの画面でも同期は可能ですが、タイトル画面にした状態で同期を行うのが安全です。オンライン版をブラウズしている状態で同期することも可能ですが、ログアウトした状態で同期することをお勧めします。
- 6、通信時の異常などにより、正しく同期されなかった場合は、もう一度同期を行うことにより、正しく同期された状態に戻ります。

同期の準備について

本ソフトウェアを使って、オンライン版Franklin Planner との同期を行うにあたって必要な準備を説明します。

- 1、Franklin Planner 同期ソフトウェア（以下同期ソフトウェア）がインストールされていることを確認します。
- 2、Active Sync のファイルの同期を有効にする
PCのActive Sync を起動し、ツールバーの「オプション」ボタンをクリックし、オプション画面を開きます。
「ファイル」のチェックボックスのチェックをONにします。



チェックを付けた状態にします。

また、「ファイル」のチェックボックスを選択した状態で、「設定」ボタンをおし、ファイルの同期設定画面を開き、ドキュメントフォルダの位置を確認します。(後で、このフォルダを使用します。)



このフォルダを確認します。
この行をコピーし、下のドキュメントフォルダの欄に貼り付けます。

3. 同期ソフトウェアの設定を行う

同期ソフトウェアを起動し、設定ボタンを押し、設定画面を開きます。



上のフォルダ名をコピーし、このドキュメント欄に貼り付けます。

ドキュメントフォルダの設定をします。さきほど確認した、ActiveSync のファイルの同期に使用するフォルダを指定してください。

ユーザー名とパスワードを設定します。オンライン版で使用しているユーザー名とパスワードを入力してください。

同期の手順について

本ソフトウェアを使って、オンライン版Franklin Planner との同期を行う手順を説明します。

1. P CとPocketPC 2002を接続します。

PocketPCとP Cが接続されていない状態では、オンライン版 Franklin Planner との同期を行うことはできません。

2. PocketPC でFranklin Planner for PocketPC 2002を起動します。

3. P C上で同期ソフトウェアを起動します。



4. P C上の同期ソフトウェアの「同期」ボタンを押します。

オンライン版との同期の状況が表示されます。



5. この画面が閉じれば同期完了です。終了ボタンを押して終了させてください。

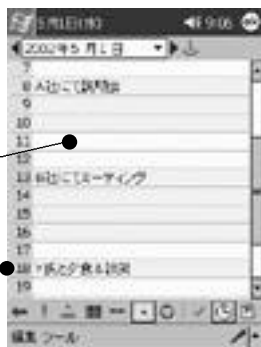
第4章 「スケジュール」の使いかた

新規に予定を入力する

1. 日のスケジュール画面で、予定を入れたい時間をタップします。(すでにスケジュールが入っている場合は、画面左の時間が表示されている部分をタップします。)

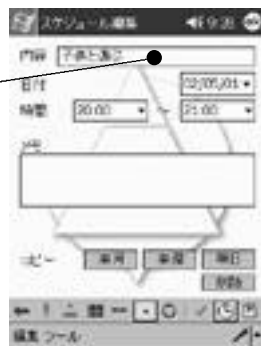
空いている部分をタップすると予定の編集画面になります。

すでに予定が入っている場合は、時間の部分をタップすると新規に予定が作れます。



2. 予定の内容を入力します。

それぞれの項目をタップして、予定の内容を編集します。



3.  をタップする。

編集内容が保存され、日のスケジュールにおけるそれぞれの一覧画面に戻ります。

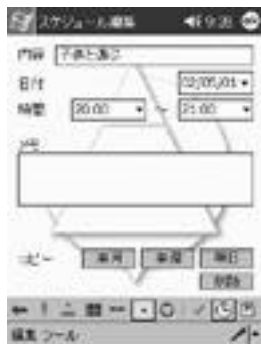
入力済みの予定を変更する

1. 日のスケジュール画面で、編集したい予定をタップします。

編集したい予定をタップします。



2. 変更したい内容を変更します。



3.  をタップする。

変更した内容が保存され、日のスケジュール一覧画面に戻ります。

予定表の表示画面を切り替える

1. ショートカットバーのスケジュールの切り替えボタンを押すと表示が切り替わります

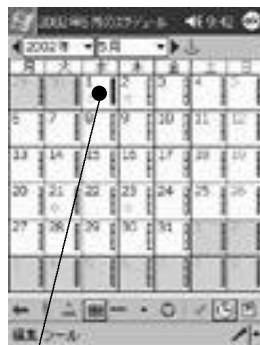
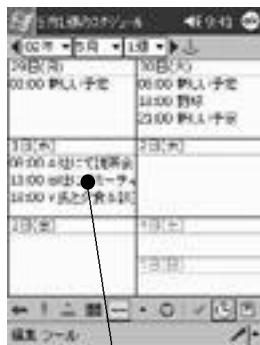


月・週・日表示ボタンを押すとそれぞれ、月・週・日のスケジュール画面になります。

日スケジュール

週スケジュール

月スケジュール



週と月のスケジュールにおいて、確認したい日付部分をタップすれば、自動的に日スケジュールが表示されます。

第5章 「タスク」の使い方

新規にタスクを入力する

1. 月・週・日のタスク表示画面で、「新規作成」項目タップします。



「新規作成」項目をタップすると、新しいタスクが作成されます。

2. タスクの内容を入力します。



それぞれの項目をタップし、内容を編集します。

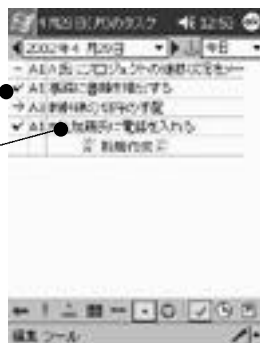
入力された時点で、タスクの内容は保存されます。

入力済みのタスクを編集する

1. 月・週・日のタスク表示画面で、編集したいタスクをタップします。

達成状況を変更したい場合は、
直接変更できます。

編集したいタスクをタップします。



2. タスクの内容を変更します。

タスクの内容を編集します。



入力された時点で、タスクの内容は保存されます。

日時を先送りする

1. 月・週・日のタスク表示画面で、先送りたいタスクの達成状況をタップし、先送りを選びます。

先送りをタップすると、先送り先の
選択画面になります。



2. 先送りする日時を選択します。

先送りする日時を選択します。



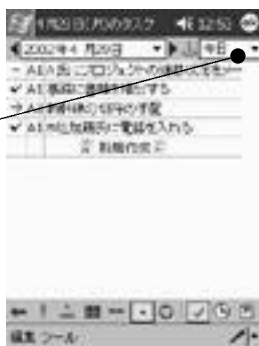
3.  をタップする。

変更した内容が保存され、日のスケジュール一覧画面に戻ります。

未処理タスクを一覧表示する

1. 月・週・日のタスク表示画面で、
未処理のタスクを表示する期間を選択します。

表示する期間を選択します。



2. 今日のすべてのタスクと期日内の未処理の
タスクが表示されます。

未処理のタスクは、
「未処理のタスク」の線で区切ら
れた下の部分に表示されます。



第6章 「レコード(出来事)」の使い方

新規に出来事を入力する

- 1、月間インデックス、週・日の出来事表示画面で、「新規作成」項目タップします。

「新規作成」項目をタップすると、新しい出来事が作成されます。



- 2、出来事の内容を入力します。

出来事の内容を編集します。



- 3、 をタップする。

内容が保存され、「レコード(出来事)」の一覧画面に戻ります。

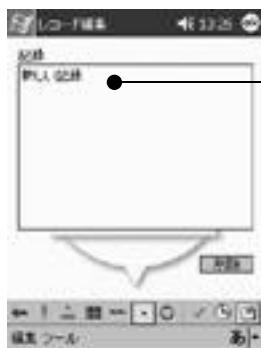
入力済みの出来事を編集する

- 1、月インデックス、週・日の出来事表示画面で、編集したい出来事をタップします。

編集したい出来事をタップします。



2. 出来事の内容を変更します。



出来事の内容を編集します。

3. をタップする。

内容が保存され、「1週間コンパス」の一覧画面に戻ります。

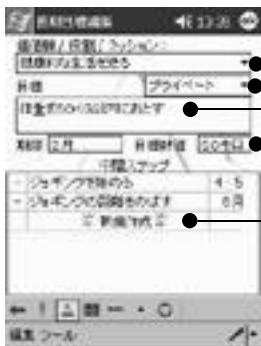
第7章 「長期目標」の使い方

長期目標画面に中間ステップの内容を記入する。

その中間ステップの記入の際、月、週、日の期限を設定することにより各タスク画面（月、週、日）に自動的に反映されます。

新規に長期目標を入力する。

入力したい項目をタップして、入力する。



プルダウンメニューの中から、項目を選ぶ事も出来ます。

プライベート又は、ビジネスを選択します。

入力したい部分をタップします。

「新規作成」項目をタップすると、新しい中間ステップ入力画面が表示されます。

入力済み長期目標を編集する。

編集したい部分をタップして
内容を変更します。



入力済み長期目標の内容を削除する。

1. 編集と表示されたスタートメニューをタップする。

タップして、入力する。

2. プルダウンメニューが表示され、そのメニュー
の中の消去の部分にタップして、入力内容
を削除する。



中間ステップを入力する。

1. 入力したい項目をタップして、入力する。

タップして、入力する。

ラジオボタンで月、週、日を選択し、
期限を決める。



2、 をタップする。

3、タスク、長期目標に反映されます。

月タスク画面



●中間ステップ入力ページにて期限を設定すると、各タスク（月、週、日）に反映されます。

第8週 「1週間コンパス」の使いかた

新規に1週間コンパスを入力する。

1、「1週間コンパス」表示画面で、「新規作成」項目をタップします。



「新規作成」項目をタップすると、
新しい1週間コンパスが作成されます。

2、「1週間コンパス」の内容を入力します。

役割を入力し、1週間コンパスの内容を編集します。



3、 をタップする。

内容が保存され、「1週間コンパス」の一覧画面に戻ります。

入力済みの1週間コンパスを編集する。

1、1週間コンパス表示画面で編集したい項目をタップします。

編集したい部分をタップします。



2、入力したい項目をタップして入力します。

1週間コンパスの役割、内容を編集します。



- 3、 をタップする。

編集内容が保存され、「1週間コンパス」の一覧画面に戻ります。

第9章 「価値観」「役割」「ミッション」の使い方

新規に入力する。

- 1、「価値観」「役割」「ミッション」の表示画面において、「新規作成」項目をタップします。



新規作成をタップする。

- 2、入力したい項目をタップして、入力する。

- 入力パネル（キーボードパネル等）で入力項目が隠れている場合は、入力パネル表示ボタンの「あ」（または「A」）をタップして、入力パネルを非表示にします。

- 3、 をタップする。

入力内容が保存され、「価値観」「役割」「ミッション」におけるそれぞれの一覧画面に戻ります。

入力済みの事項を編集する。

- 1、「価値観」「役割」「ミッション」の表示画面において、編集したい項目をタップします。



編集したい項目をタップします。

2、編集したい項目をタップし、編集入力する。

3、 をタップする。

編集内容が保存され、「価値観」「役割」「ミッション」におけるそれぞれの一覧画面に戻ります。

「フランクリン・プランナー for PocketPC 2002」使用許諾契約書

お客様(法人、個人を問いません)は、「フランクリン・プランナー for PocketPC 2002」(以下「許諾製品」)について、本契約書の各規定に同意された場合に限り、「許諾製品」の使用をフランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社(以下弊社)より許諾されます。「許諾製品」をインストール、複製、または使用することによって、本契約書の各規定に同意されたものとします。

1. 使用許諾

弊社は、お客様に対し、以下に規定する権利を許諾します。

- ① 「許諾製品」を、1台のPDA(対応機種は、弊社による動作確認機種に限り、以下同様)にインストールまたは複製して使用することができます。
- ② ①に定める「許諾製品」の使用に際して、パーソナルコンピュータへの「許諾製品」のインストールまたは複製が必要な場合に限り、1台のパーソナルコンピュータにインストールまたは複製することができます。

2. 制限事項

- ① 「許諾製品」に含まれるデータ、プログラム等、または「許諾製品」の各種サービスによって提供される情報について、複製(第1条に定める「許諾製品」の使用に際して必要な複製を除きます)、公衆送信(送信可能化を含みます)、および改変、翻案等は一切できません。
- ② 「許諾製品」を、ネットワークサーバにインストールまたは複製することはできません。
- ③ 「許諾製品」について、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、その他いかなる解析、分析行為も禁止します。
- ④ 「許諾製品」をレンタルまたはリースすることはできません。
- ⑤ 「許諾製品」を第三者に譲渡する場合は、「許諾製品」をすべて同一の第三者に譲渡するものとします。「許諾製品」の複製物をすべて破棄または消去した上で、上記譲渡を行ってください。

3. ダウンロードによるバージョンアップ

「許諾製品」のデータまたはプログラム等を、弊社ウェブサイトのダウンロードサービス等によりバージョンアップした場合、ダウンロードより得られた製品も、「許諾製品」として、本契約の規定に従うものとします。

4. 知的所有権

- ① 「許諾製品」およびその複製物について著作権および工業所有権は、弊社が保有し、著作権法、工業所有権法、および国際条約の規定により保護されています。
- ② 本契約において許諾されていない「許諾製品」の法律で規定された権利については、弊社が留保します。

5. 保証

「許諾製品」に関して、以下に規定する保証を行います。

- ① 弊社は、「許諾製品」がマニュアルに従っても実質的に動作しない場合、または、「許諾製品」に物理的な瑕疵がある場合において、弊社の判断に基づき、交換または修補に応じます。この場合、弊社の責任は、「許諾製品」についてお客様が実際にお支払いになった金額を上限とします。
- ② ①の交換または修補は、お客様が当該「許諾製品」を弊社に返還された場合に限り提供されます。
- ③ ①の事態が、弊社の責にやらない事由により生じた場合、弊社は保証の責任を負いません。

6. 免責

- ① 「許諾製品」の各種サービスのうち他社より提供されるものについては、お客様とサービス提供者の契約等に従うものとし、弊社は一切責任を負いません。
- ② 「許諾製品」の各種サービスは、予告なく変更または停止される場合があります。
- ③ 「許諾製品」の情報に瑕疵があった場合、個別的な対処・保証は致しません。
- ④ 「許諾製品」の情報によって発生した損害について、弊社は責任を負いません。

7. 契約の解除および賠償責任

- ① お客様が本契約に規定される条項のいずれかに違反した場合、弊社は本契約を終了させることができます。また、この場合、お客様は「許諾製品」のすべてを弊社に返還し、また「許諾製品」の複製物またはその構成部分をすべて破棄または消去しなければなりません。
- ② お客様の契約違反により、損害が生じたまたは生じる可能性がある場合には、損害が直接であるかを問わず、弊社はお客様に損害賠償請求を行う場合があります。

